

# 平成29年度「こども霞が関見学デー」の開催

## 総務課

「こども霞が関見学デー」は、文部科学省が中心に行う「こども見学デー」の取組として、子供たちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的として、職場見学のほか、府省庁等ごとの特色を生かし、全国の小・中学生等の子供たちを対象に様々なプログラムを設け、毎年実施しているもので、今年度は8月2日(水)、3日(木)の2日間にわたって開催されました。



全国消防イメージキャラクター「消太」も登場

消防庁では、中央合同庁舎第2号館北側駐車場(警視庁側)、1階共用会議室4及び地下2階ホワイエにブースを設け、子供たちに「消防の仕事」を楽しみながら学び、身近に感じてもらうため、『消防士の仕事を体験してみよう!』と題し、4つの体験型の課題に挑戦してもらいました。



「地震に負けるな!」(起震車)の様子

### ★消防士の仕事を体験してみよう!

#### ☆課題①

#### 地震に負けるな! (地震の揺れを体験しよう)

- ・起震車  
震度6強以上の揺れが起こる起震車の中で、慌てず低い姿勢をとり、机やテーブルの下に素早く隠れよう。
- ・地震動シミュレーター  
揺れと同期した室内映像をスクリーンで見ながら、地震動を視覚的かつ体感的に体験しよう。

#### ☆課題②

#### 煙の中を突き進め! (煙の怖さを感じてみよう)

- 視界が悪く息苦しい煙ハウスの中で、ハンカチ等で呼吸を確保して落ち着いて進み、ハウスから脱出しよう。

#### ☆課題③

#### 火事だ! 火を消せ! (ホースと筒先で放水しよう)

- ホースと筒先を使用した放水を体験しよう。

#### ☆課題④

#### 命を救え! (心臓マッサージ、AEDを体験しよう)

- 心臓マッサージやAEDの使用手順を学ぶとともに、心肺蘇生法の一連の動作を体験しよう。



「地震に負けるな!」  
(地震動シミュレーター)の様子

子供たちは、普段触れる機会がない資器材に目を輝かせ、それぞれの課題をクリアするため、楽しみながらも係員の説明に熱心に耳を傾け、真剣な表情を見せていました。



「煙の中を突き進め！」の様子

また、「消防写真館」のコーナーでは、ミニ消防服等を着て消防車の前で記念撮影を行う子供たちで賑わいました。



「命を救え！」の様子



「火事だ！火を消せ！」の様子①



「ミニ消防服を着て記念撮影！」の様子



「火事だ！火を消せ！」の様子②

2日間で、昨年より366人多い1,720人の子供たち（保護者を含めると2,978人）が消防庁及び総務省を訪れ、「こども霞が関見学デー」は大盛況のうちに幕を閉じました。

問い合わせ先

消防庁総務課 高橋、宮崎  
TEL: 03-5253-7521